



図書館だより

2021年7月号
伊江小学校図書館

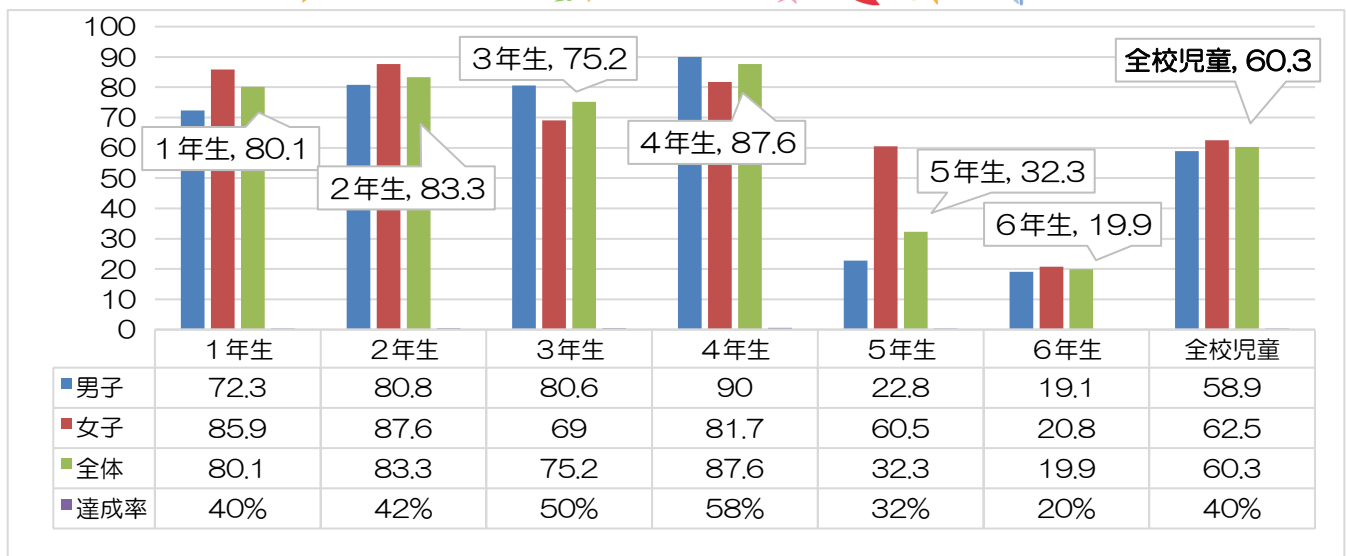
7月の図書館目標 ・1学期の読書活動をふりかえろう ・課題図書と指定図書を読もう

1学期の貸出期間☆ 今年度の1学期は、特に返却期間を設けません。なお、読書冊数に関しては、7月9日（金）をもって、各担任へ報告いたします。それ以降は、2学期の冊数としてカウントしますので、ご了承ください。

課題図書・指定図書☆ 今年も各学年課題図書4冊・指定図書6冊の本が届きました。『読書感想文（課題図書）』『読書感想画（指定図書）』に取り組む夏休みを過ごしてみたいかでしょうか？また、夏休み特別企画として、【課題図書・指定図書ビンゴ】を行います。1ビンゴにつき【なんでも1冊貸出券】を1枚、最大3枚までゲットできます。チャレンジできるのは、読書旬間のある10月29日（金）までとします。

※1列でもビンゴになったら、図書館へ持ってきてください！

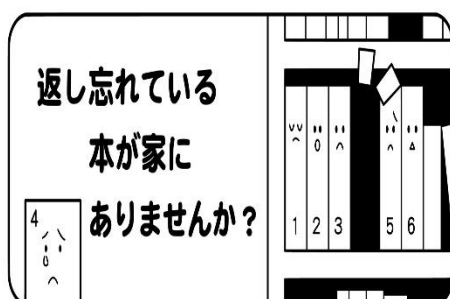
4月～6月☆平均読書冊数学年別統計グラフ



4月～6月で、1年間の読書目標を達成した児童を紹介します。（低学年 200冊、中学年 150冊、高学年 100冊）これからも、沢山の本と出会ってくださいね☆

4年生☆古堅ゆうとさん 4年生☆山城まひろさん 5年生☆友寄りおなさん

図書館からの



ご家庭に「伊江小学校蔵書」と書かれた本がないか、いま一度ご確認をお願いします。学童や伊江小の校庭に、借りた本の置き忘れがありました。見つけたかたは、届けてくださると助かります。ご協力、よろしくお願ひします<m()m>

☆国語辞典引き練習☆6月22日(火)3年生~6年生



☆3年生☆



☆4年生☆



☆5年生☆



☆6年生☆

☆国語辞典引き会☆6月29日(火)3年生~6年生

※間違い0.5につき、15秒のペナルティがあります。解答用紙には、ページ数と段を書いてもらっています。

※上位3名には、賞状があります。

☆3年生☆

- 1位 平田はな 12分31秒
- 2位 金城かいり 16分24秒
- 3位 當銘はるき 9問
- 3位 東江すばる 9問



☆4年生☆

- 1位 平敷きょうこ 6分25秒
- 2位 古堅ゆうと 7分32秒
- 3位 友寄てるま 7分50秒
- 4位 大田らびと 8分47秒
- 5位 大城いっき 9分04秒



☆5年生☆

- 1位 友寄りおな 8分47秒
- 2位 大城きらむ 10分53秒
- 3位 比嘉こう 14分45秒
- 4位 喜屋武そうや 15分31秒
- 5位 高良さわ 16分24秒




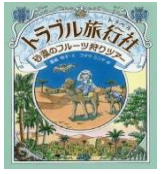
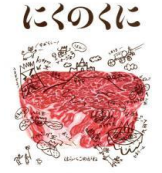














☆6年生☆

- 1位 名城せら 8分04秒
- 2位 与那城しいな 8分14秒
- 3位 金城きり 9分58秒
- 4位 大城百愛 11分27秒
- 5位 又吉ゆい 11分49秒



☆低学年・課題図書（読書感想文）4冊☆ 本の題名・書いた人・あらすじ	本の表紙
<p>『<u>あなふさぎのジグモンタ</u>』 <u>とみながまい</u>／作 <u>たかおゆうこ</u>／絵 <u>ひさかたチャイルド</u> 土の中に細長い袋のような巣をつくる、ジグモのジグモンタは、穴ふさが得意な服の修理屋さん。修理という作業を通して、古いものを使い続ける意味とともに、物作りの喜びまでもが伝わってくるお話。すぐに新しい物が手に入る今だからこそ読みたい絵本です。</p>	
<p>『<u>そのときがくるくる</u>』 <u>すずきみえ</u>／作 絵：<u>くすはら順子</u>／絵 <u>文研出版</u> だれにでもきれいな食べ物があるよね？おじいちゃんは「今はきれいでも、いつかおいしく食べられる時がくるさ」というけど、ほんとかな？好き嫌いの気持ちがちょっぴり軽くなって、苦手な食材とも向き合ってもらいたいとの思いが込められた絵本です。</p>	
<p>『<u>みずをくむプリンセス</u>』 <u>スーザン・ヴァーデ</u>／文 <u>ピーター・H・レイノルズ</u>／絵 <u>さくまゆみこ</u>／訳 <u>さ・え・ら出版</u> 朝早く起きて、ずっと遠くまで、今日も私は水をくみにいく。アフリカの水くみをする少女の一日を描いた本当の物語。今は大人になって、アフリカで井戸を作る運動をしています。夢見た王国が本当になりますように！</p>	
<p>『<u>どこからきたの？おべんとう</u>』 <u>鈴木まもる</u>／作・絵 <u>出版社：金の星社</u> おいしいお弁当の中身は、どこから来て、どうやって食べられるようになったの？食材の生産現場、流通過程、調理の仕方など、ひとつのお弁当から世界のつながりが見えてくるユニークな食育絵本です。何度読み返しても楽しめること間違いなしの1冊！</p>	
☆低学年・指定図書（読書感想画）6冊☆ 本の題名・書いた人・あらすじ	本の表紙
<p>『<u>カメレオンのかきごうりや</u>』 <u>谷口智則</u>／作 <u>出版社：アリス館</u> カメレオンは、旅するかき氷屋さん。屋台のリアカーを引いて世界中で集めた色とりどりのシロップが自慢です。そのシロップをかけたかき氷を食べると、不思議なことが！いろいろな場所でいろいろな色に変わる、頼りになるカメレオンの悩みとは…!?</p>	
<p>『<u>こんにちは！わたしのえ</u>』 <u>はたこうしろう</u>／作 <u>出版社：ほるぷ出版</u> 手だって、足だって、体全部を使って、もっともっと描く。色んな形や色んな色が重なって、混ぜて生まれてくるのは、みんな、わたしの絵!! 絵の具の色も、女の子の表情も、それは生き生きとしていて、絵を描く喜びにあふれた1冊です。</p>	
<p>『<u>ぼくのきもちはね</u>』 <u>コリ・ドーフエルト</u>／作 <u>石津ちひろ</u>／訳 <u>出版社：光村教育図書</u> 積み木のお城を壊されてしまったテイラーくん。パニックになったテイラーくんを同情して、いろんな友だちが声をかけてくれますが、テイラーくんは言葉を返すことができません。どう反応していいのかわからない、自分の気持ちを整理できないのです。そんなテイラーの心を開いたのは…</p>	
<p>『<u>ぼくのすきなおじさん</u>』 <u>長新太</u>／作 <u>出版社：絵本塾出版</u> 「ぼくの知っているおじさんの話をしましょう。ちょっと見ると普通の人だけど、違います。」と始まり、どんなおじさんが出てくるかと思ったら、そのおじさんは、とっても石頭！なんでも頭でドン！とぶっとばしてしまいます。ぼくは、このおじさんがだいすきです♡</p>	
<p>『<u>みらいのえんそく</u>』 <u>ジョン・ヘア</u>／作 <u>椎名かおる</u>／文 <u>出版社：あすなろ書房</u> 未来の遠足は、宇宙旅行!?…今日は遠足です。宇宙ステーションを飛び立って、着陸したのは、なんと「月」生徒たちは地球が眺められるクレーターへ。一人の少年と月に住む愉快的な生物が絵を描くことで心を通わせます。ユーモアたっぷりのお話です。</p>	
<p>『<u>わたしたちのえほん</u>』 <u>南谷佳世</u>／文 <u>大畑いくの</u>／絵 <u>出版社：文溪堂</u> 男の子が持ってきたのは1冊の絵本。それは、ママが生まれる前からうちにあって、おばあちゃんにくり返し読んでもらった物語。絵本をひらくと、ワクワクする発見がある。嬉しい出会いがある。ラミラの世界と一緒に冒険しよう！ベネチアの町を舞台にした、心あたたまる物語です。</p>	

☆中学年・課題図書（読書感想文）4冊☆ 本の題名・書いた人・あらすじ	本の表紙
<p>『わたしたちのカメムシずかん』 鈴木海花／文 はたこうしろう／絵 福音書館 くさい虫、カメムシ。学校の周りを探してみたら、35種類も見つかった。宝石みたいなカメムシや、変わった形のものなど色んな種類がいて、なかなかおもしろい！岩手県にある小学校で、カメムシをみんなで調べて、「カメムシ図鑑」まで作ってしまった奇跡のような本当のお話。</p>	
<p>『ゆりの木荘の子どもたち』 富安陽子／作 佐竹美保／絵 出版社：講談社 ゆりの木荘は、100年以上も前に建てられた立派な洋館。77年前の約束をはたすために、「あの子」がサクラさんたちを呼び寄せ、87歳が10歳に——。突然、子どもになってしまったゆりの木荘のおばあさんたちの時を超えたファンタジー物語です。</p>	
<p>『ぼくのあいぼうはカモノハシ』 ミヤエル・エングラール／作 はたさわゆうこ／訳 杉原知子／訳 徳間書店 ドイツに住む男の子ルフスは、動物園から逃げ出したカモノハシに頼まれ、オーストラリアに帰るのを手伝うことに…！気のやさしい男の子と、ちょっとすましたカモノハシのとほけたやりとりが楽しい、ほのぼのとした冒険物語です。</p>	
<p>『カラスのいいぶん〜人と生きることをえらんだ鳥〜』 嶋田泰子／著 岡本順／絵 童心社 カラスには、毎日の時間割があるって知っていますか？遊びを発見したり、子育てをがんばったり、知れば知るほど、カラスっておもしろい！カラスを愛する著者が語るノンフィクション。この本を読めば、ゴミを散らかす嫌われもののイメージがきっと変わります！</p>	
☆中学年・指定図書（読書感想画）6冊☆ 本の題名・書いた人・あらすじ	本の表紙
<p>『鬼遊び 鬼よぶわらべ歌』 廣嶋玲子／作 おとないちあき／絵 出版社：小峰書店 お年寄りの話を真面目に聞かない、しきたりを破る、自己中心的になる、気弱になる…そんな風にして「鬼」の世界に引き寄せられてしまう子供たちを、日本の四季や原風景とともに描いた短編シリーズです。ふしぎなわらべ歌があなたを鬼の遊びに誘います。</p>	
<p>『トラブル旅行社 砂漠のフルーツ狩りツアー』 廣嶋玲子／作 コマツシンヤ／絵 金の星社 子どもが抱える悩みやトラブルを解決する旅を提供する「トラブル旅行社」から、子どもたちの冒険旅行が始まる。今回の旅先は、砂漠の世界。言葉を話すミミズクと、フルーツを探す旅に出かけます。「銭天堂」で大人気の作家、廣嶋玲子さんの最新シリーズ！</p>	
<p>『にくのくに』 はらぺこめがね／作・絵 出版社：教育画劇 ここは肉の国。上から読んでも、肉の国。下から読んでも、肉の国。今日は、肉の国一番の王さまを決める、大事な日。個性的な王様が続々登場します。わがままで個性的、けどなんだか憎めないかわいい王さまたちの姿と迫力満点の肉料理にも目も心も奪われる絵本です。</p>	
<p>『花のすきなおおかみ』 きむらゆういち／文 葉祥明／絵 出版社：新日本出版社 みどり輝く草原で初めて出会った2ひきのおおかみ・ウルとルーフ。“おおかみのくせに”と言われても、好きなものは好き。根をはって、精一杯、笑顔で咲いてる花を「こんなに小さいのに頑張ってる」と世話するふたり。心温まるお話です。</p>	
<p>『みんな、星のかけらから』 ジーン・ウィリス／文 ブライオニー・メイ・スミス／絵 出版社：ルーベル館 わたしも星のように輝きたい…でも、注目されるのはいつだってお姉ちゃんばかり。星を見上げるわたしに、ある日おじいちゃんが宇宙の話を語ってくれて…。あきらめなければ夢はかなう！を伝えてくれる絵本です。この世のひとりひとりがスター、そしてひとりひとりが違う輝きを持っている。おうちのひとにも読んでほしい1冊です。</p>	
<p>『ぼくのあいぼうはカモノハシ』 課題図書・指定図書 ※課題図書の所をお読みください。</p>	

☆高学年・課題図書（読書感想文）4冊☆ 本の題名・書いた人・あらすじ	本の表紙
<p>『<u>エカシの森と子馬のポンコ</u>』 加藤多一／作 大野八生／絵 出版社：ポプラ社</p> <p>子馬のポンコは長老の木・エカシと不思議なカメムシたちと森でくらしています。北海道の森の季節の移ろいと、やがて大人になるポンコの成長を、やさしくあたたかなまなざしで描かれた物語です。</p>	
<p>『<u>サンドイッチクラブ</u>』 長江優子／作 出版社：岩波書店 秘密のクラブ活動へようこそ。珠子はダブル塾通いをする小学6年生。強烈な個性をもち、成績もトップクラスのヒカルと出会います。家庭環境も性格も異なるふたりの少女が、互いを受け入れ、まっすぐに世界と向きあっていく姿が描かれています。新たな世界に向きあっていく少女たちの成長物語です。</p>	
<p>『<u>おいで、アラスカ!</u>』 アンナ・フォルツ／作 野坂悦子／絵 出版社：フレーベル館</p> <p>転校生のスフェンは、バーケルをからかうイヤな男の子。けれど、昔飼っていた大好きなアラスカがスフェンの介助犬だったと知ったバーケルは、アラスカを取り戻そうと決心し、真夜中、スフェンの家にしのびこみ……そのあとどうなっていくのでしょうか？</p>	
<p>『<u>オランウータンに会いたい</u>』 久世濃子／著 出版社：あかね書房 インドネシアボルネオ島の深い森の中で暮らすオランウータン。熱帯雨林保護のシンボルになっているものの、野生での行動はほとんど明らかになっていません。オランウータンの思慮深い目に魅せられた著者が、霊長類研究からわかった未来を作る知恵を、魅力的なフィールドワークを通じて伝えます。</p>	
☆高学年・指定図書（読書感想画）6冊☆ 本の題名・書いた人・あらすじ	本の表紙
<p>『<u>青いスタートライン</u>』 高田由紀子／作 ぶすい／絵 出版社：ポプラ社</p> <p>青い海で1キロの遠泳にいどんだ夏。まぶしい絆が、少年たちの心をつよくする一さわやかな成長物語。佐渡の海を舞台に、遠泳の大会にチャレンジする中で、心身ともに成長していく少年達の姿を爽やかに描くスポーツ青春小説。</p>	
<p>『<u>イナバさん!</u>』 野見山響子／作 出版社：理論社</p> <p>つい、うっかり…。マイペースで忘れ物が多く、通勤電車での帰り道、ついつい寝こんでしまうイナバさんの、トホホでウフフなファンタジー。ある日、イナバさんの影が逃げし、追いかけて乗りこんだ電車はみょうな電車でした。ゆかいで、だきしめたくなるお話です。</p>	
<p>『<u>イルカと少年の歌—海を守りたい—</u>』 エリザベス・レアード／作 石谷尚子／訳 評論社</p> <p>海に近づくことを禁止されていたフィンが、ある日海に落ちてしまいます。溺れる覚悟をしたフィンでしたが、逆に海の中で自由に泳ぎまわれるイルカ族の乙女と漁師の間に生まれた子どもということを知り……。伝説をまじえながら海洋汚染をとりあげた物語です。</p>	
<p>『<u>宿題ロボ、ひろったんですけど</u>』 トーマス・クリストス／作 もりうちすみこ／訳 柴田純与／絵 あかね書房</p> <p>オルビーは宇宙探査用の人型ロボット。一人きりの宇宙への片道切符の旅がいやになり、研究所から逃げ出しました。オルビーは、助けてくれたリヌスの宿題からさまざまなピンチまで、あっという間に解決！小学生憧れの展開が広がる物語です。</p>	
<p>『<u>トップラン</u>』 つげみさお／作 森川泉／絵 出版社：国土社</p> <p>速く走れる魔法の運動靴トップラン。いつもビリの航平は、小学生たちに流行していくその靴が、どうしても欲しかったのです。今年の運動会に向けて焦る航平。夏休みのがんばり次第で買ってもらえるという両親の約束をなんとかとつけ、さっそく早朝のランニングに向かいます。</p>	
<p>『<u>ぼくたちの緑の星</u>』 小手鞠るい／作 片山若子／絵 出版社：童心社</p> <p>もしも、教室で手をあげて質問することが禁止されたり、絵を描くことや歌を歌うことができなくなったら？町や学校から図書館がなくなったら？名前ではなく番号で呼ばれる灰色の世界を舞台に、家族や友だち、大切なものを守るために何ができるかを考えさせられる少し怖いSF小説です。</p>	

伊江小図書館 夏休みの図書館開館日



☆開館時間：9時～12時まで
 (7月26日～28日は午後13時～16時まで)

☆冊数：5冊まで



26日(月)～28日(水)個人面談に合わせて、
 13時～16時に開館します。

7月

日	月	火	水	木	金	土
18 ファミリー 読書の日	19	20 終業式	21 開館日	22 海の日	23 スポーツの日	24
25	26 開館日 (13時～16時)	27 開館日 (13時～16時)	28 開館日 (13時～16時)	29 開館日	30 開館日	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 開館日	4	5 開館日	6	7
8	9 振替休日	10 リフレク シュウィーク	11 学校閉庁日	12 学校閉庁日	13 学校閉庁日	14
15 ファミリー 読書の日	16	17 開館日	18	19 開館日	20 旧盆	21 旧盆
22	23	24	25 始業式			

保護者の皆様も本を借りることができますので、ぜひお越しください☆

